

戦時下弾圧

写真 7/15 国会前行動

ぶち破れ！

4人を今すぐ釈放しろ！

スパイを使ったデッチあげ弾圧こそ 戦争に突き進む国家の正体だ！

警視庁公安部による今回の「監禁致傷」デッチあげ弾圧の狙いはただ一点、学生運動と反戦運動を破壊することです。朝鮮侵略戦争が切迫する中で、戦争法成立と一体で仕掛けられた「戦時下弾圧」です。

そもそも、自称「被害者」の元福島大生・樋口正太郎は、約3年にわたって公安警察のスパイとして全学連に潜り込んでいた人物です。「フクシマの怒り」や、仲間の情報を警察に売り飛ばし、多額の金銭を得ていました。

「スパイ化攻撃」という最も非人間的な国家犯罪こそが、一切の元凶であり、「仲間を売り渡せ」と迫る「命よりカネ」の腐りきった資本主義社会の成れの果てです。

戦前の日本共産党が、スパイ化工作も含めた弾圧によって内部から崩壊し、反戦運動が叩き潰されて戦争に突き進んでいった歴史を繰り返してはなりません。国家権力のあらゆる弾圧（分断と団結破壊）との闘いなくして、戦争をとめることはできません。

今月4日、「名張毒ぶどう酒事件」で無罪を訴えながら獄中で亡くなった奥西勝さんのニュースが全世界に配信され、「日本の司法制度は一体どうなっているんだ」と怒りの声があがっています（新聞記事＝下）。裁判所もマスコミも、そして大学も、安倍政権が進める戦争国家化体制の中でより一層反動的役割を果たしています。

今回の弾圧を全社会的反撃で粉碎し、仲間4名の早期奪還をかちとることこそが、戦争をとめる最大の力です。



現場＝1961年3月、三重県名張市



名張毒ぶどう酒事件

無罪判決から逆転の死刑判決、そして再審開始決定……司法判断が揺れる中、奥西勝死刑囚は「死刑制度には反対しない。私はやっていないから、恩赦は求めない。裁判で無実を証明して、歩いて帰る外に出る」と、特別面会人の高生昌三さん(76)＝愛知県半田市に繰り返していた。

奥西死刑囚は1969年9月、逆転死刑判決を受け、名古屋拘置所に収容された。面会や手紙で励まされた母タツノさんは88年に歳で死亡。孤立無援になうとしていた時に支えた人権団体「日本国民救済会」の故川村富左吉さん(87)は12月に初めて「村の人たちの話、作って作って真実から離れてく。再審開始になったら、検判の中で話を出来る」

奥西死刑囚病死 支援者ら無念

死刑確定43年 無実訴え

全学連

全日本学生自治会総連合(委員長・斎藤郁真)

03-3651-4861 mail_cn001@zengakuren.jp http://www.zengakuren.jp

10.21国際反戦デー闘争へ！

朝鮮侵略戦争狙う安倍をたおそう！

国会での戦争法の成立を受け、朝鮮侵略戦争の準備が始まっています。その背景にあるのが、米韓両軍が新たに作成し、6月に調印した戦争計画＝「作戦計画5015」です。

「5015」は、従来の作戦計画の単なる見直しではなく、新たに「局地挑発への対応計画」を盛り込み、南北間で局地的衝突が発生した時点でただちに北朝鮮の「指揮部(＝ピョンヤン)」を総攻撃することを明記しています。さらに、「核施設が統制できなくなる事態になれば、国連決議なしで北朝鮮に侵入する構え」、「複数の米韓関係筋によると、従来は朝鮮戦争のような地上戦の全面戦争を想定した作戦計画を中心にしてきたが、今後に向けて、ゲリラ戦の要素を多く盛り込んだ新たな計画『5015』を策定している」(10月5日付『朝日新聞』)とも報道されています。

これと連動して安倍政権は「敵基地攻撃も法文上可能」(防衛大臣・中谷)とし、給油なしで朝鮮半島まで戦闘行動を展開できる最新鋭戦闘機F-35の導入を決定。「自衛」の名による侵略戦争が私たちの目の前で進行しています。

韓国・民主労総のゼネストに続こう！

「朝鮮有事への対処」と称して、アメリカや日本は北朝鮮の体制転覆と、今年3度目のゼネストに立ち上がる韓国・民主労総の闘いを鎮圧することを狙っています。

民主労総は9月23日、ゼネスト大会を開催し、国家権力の暴力的弾圧と闘い、54人の不当逮捕を出しながらも11月全民衆総決起大会に向かって進撃しています。

10・21国際反戦デー闘争と11・1全国労働者総決起集会で労働者・学生の国際的団結をつくり、戦争をとめよう！

広島大自治会選挙を皮切りに、京都大―東北大での反戦ストライキと法政大学学生自治会建設をかちとろう！

10月5日付 朝日新聞

対北朝鮮ゲリラ戦に備え

米韓、大規模作戦からシフト

米韓両軍が朝鮮半島有事の際の軍事計画で、これまで想定してきた大規模な地上戦から、ゲリラ戦・局地戦に力点を置くよう作戦計画を変化させている。北朝鮮軍とのゲリラ戦を想定した新たな作戦計画を立て、

局地戦や北朝鮮の体制崩壊に備えた作戦を以前より重視する方針という。核施設が統制できなくなる事態になれば、国連決議なしで北朝鮮に侵入する構えだ。

▼3面||局地戦想定 複数の米韓関係筋によると、従来は朝鮮戦争のような地上戦の全面戦争を想定した作戦計画を中心にしてきたが、今後に向けて、ゲリラ戦の要素を多く盛り込んだ新たな計画「5015」を策定している。北朝鮮軍が不意打ちの



ゼネスト大会の現場で座り込む民主労総組合員(9/23 ソウル)

【当面する行動方針】

○10.21国際反戦デー闘争

10月21日(水) 法政大学デモ 法政大学・市ヶ谷キャンパス／12時半集合、13時半デモ出発
渋谷大街宣 渋谷駅・ハチ公前広場／16時～
渋谷デモ 代々木公園・ケヤキ並木通り／18時半集合

○11.1全国労働者総決起集会

11月1日(日) 正午～ 日比谷野外音楽堂
よびかけ：全日建運輸連帯労働組合関西地区生コン支部／全国金属機械労働組合港合同／国鉄千葉動力車労働組／国鉄分割・民営化に反対し、1047名解雇撤回闘争を支援する全国運動